

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	中京学院大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	チュウキョウガクインダイガク
	大学等名2(連携大学等)	
	科目名	インターンシップ
	学部・研究科等名	経営学部
	担当教職員名・役職	神谷裕子・キャリア進路委員長
	受講者数(H28年度実績)※インターンシップ参加者数	10
	受入企業等数	19
	受入企業等名	中津川市役所、恵那市役所、リップルネット株式会社、良平堂、ワイケー・ビー工業株式会社、株式会社吉川工務店など
	インターンシップの分類	4.他県をまたぐ広域インターンシップ,7.中小企業でのインターンシップ,8.地元企業・経済団体や地方公共団体等との協働による地域密着型のインターンシップ
	上記以外のインターンシップの分類(記述欄)	
要素①	1-1.当該インターンシップは、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事
	1-2.以外の就業体験の内容(記述欄)	
	1-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	企業と事前に打ち合わせを行い、学生の目的や希望を伝え、インターンシップのプログラムを作成していただく。また、本学の評価書に基づいた評価と指導をしていただいています。
要素②	2-1.当該インターンシップを正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、インターンシップの実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するインターンシップの内容	2.当該インターンシップは、キャリア教育科目として実施している,6.当該インターンシップは、選択科目として実施している,8.当該インターンシップは、休業期間中に実施している
	2-2.以外で実施しているインターンシップの内容(記述欄)	
	2-3.当該インターンシップを実施する年次(記述欄)	3年次～4年次
	2-4.当該インターンシップで付与される単位数(記述欄)	2単位
	2-5.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップは、本学カリキュラムでは、キャリア科目の社会人スキル科目に位置付けており、原則として3年次の休業期間に、事前事後学習とは別に就業体験を5日間以上含むものとして実施しています。本科目は企業等での実習・研修体験により、働く意味を知り、職業意識を高め、主体的な職業選択が行えるようになることを目的としています。
要素③	3-1.インターンシップの実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、インターンシップの教育的効果が発揮されるようインターンシップ期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	3-2-1.該当する事前学習の内容	1.学生に対して、社会人としてのマナーや守秘義務の遵守、パソコンの使用手法等を身に付ける授業等を行っている,2.学生が受入企業の事業内容等に関する事前の調査・研究を行っている,3.学生に対して、インターンシップにおける成果目標の確認や行動計画等の策定を行っている,4.学生に対して、正規の教育課程としてのインターンシップの実施目的や期待する教育的効果の理解を促している
	3-2-1.以外で実施している事前学習の内容(記述欄)	
	3-2-2.該当する事後学習の内容	1.日報やレポート等を用いて、現場での体験の振り返りを行っている,3.振り返りを実施し、成果目標等の達成について確認を行っている
	3-2-2.以外で実施している事後学習の内容(記述欄)	
	3-2-3.該当するモニタリング	1.インターンシップ中に、教職員が定期的に企業等に赴き、学生と面談を実施している
	3-2-3.以外で実施しているモニタリングの内容(記述欄)	
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップ参加の目的、受入れ企業の主な業務・会社規模や営業範囲・求められる人物像、同業他社と比較してどんな特徴があるかなどを調べます。また、電話のかけ方・挨拶からビジネスマナーを中心に講義しています。
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップ後に実習日誌とレポートを提出させて、それと企業からの評価書を基に面談を実施しています。
	3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細(記述欄)	大学の教職員がインターンシップ中に視察を行い、企業担当者と面談し、実習内容と学生の取り組み姿勢等を確認し、学生にも指導をしています。
要素④	4-1.インターンシップの教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。	1.はい
	4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み	1.アンケートやレポートの作成をインターンシップの実施前後で実施し、学生の意識や行動の変容について確認を行っている
	4-2.以外で実施している教育的効果を測定する仕組み(記述欄)	
	4-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	実習中の日誌、事後レポート及び企業からの評価シートを基に面談を実施し、評価を行っています。
要素⑤	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のインターンシップの実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	1.連続した5日間以上の実施期間を確保している
	5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合(記述欄)	実施期間5日間
	5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合(記述欄)	
	5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合(記述欄)	
	5-2.以外の実施期間の内容(記述欄)	

	5-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	中津川市役所、恵那市役所、リップルネット株式会社、良平堂、ワイ・ケー・ピー工業株式会社、株式会社吉川工務店、他3社において、各々5日間実施しました。
要素⑥	6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい
	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	4.受入企業等も、インターンシップ中の学生に対する評価を実施している
	6-2.以外で実施している大学等と企業の協働取組の内容(記述欄)	
	6-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	大学の評価書を基にインターンシップ学生の評価をいただいています。
	7.上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	別途提出済み
問い合わせ先	大学等名	中京学院大学
	担当部署名	中津川学生支援部
	担当者役職名	課長
	担当者氏名	西尾則幸
	電話番号	0573-66-3121
	メールアドレス	shusyoku@chukyogakuin-u.ac.jp